



リサイクルセンターで行われている、ペットボトルとアルミかんの選別作業の様子

びん・かん・ペットボトルのふたは  
外して出してください

びん・かん・ペットボトルとも中身を出して、  
軽く中をすすいでください

アルミかん・ペットボトルはつぶして  
出してください

# 収集されたあと、どうなるの？

## ～ びん・かん・ペットボトル編 ～

市では2週間に1回、市民の皆さんに分別をご協力いただいて、びんと、かん・ペットボトルの収集を行っています。このうち、かん・ペットボトルの出し方が4月から変わります。この企画記事では、びん・かん・ペットボトルが収集されたあと、どうなるのかをご紹介しますとともに、4月から変わる、かん・ペットボトルの出し方についてお知らせします。

問い合わせ…資源循環推進課・TEL224-5908



⑤ペットボトルのふたは、「その他プラスチック製容器包装」で資源化



③磁選機を通る前にスプレーかんなどを人の手で選別



①収集車で運んだ、かんとペットボトルをピットに入れます



⑥圧縮されたペットボトル



④磁選機を出たあと、ペットボトル・アルミかんを選別



②破袋機を通過し、ペットボトルのラベルを外します

## かん・ペットボトルの場合

びん・かん・ペットボトルは、品目によって処理をする場所が異なります。かんとペットボトルは、リサイクルセンターに集められます。

収集車から、一時的にためておく所（ピット）に入れられます。クレーンで、コンベヤーに運ばれ、入っていた袋を破く機械（破袋機）を通ります。

破袋機から出たあと、スプレーかんや、かん・ペットボトル以外の物を回収します。スプレーかんは、業者が引き取ります。その後、磁石でスチールかんを吸い付ける機械（磁選機）を通り、スチールかんを回収します。ペットボトルとアルミかんは、磁選機を通過したあと、人の手で選別されます。

選別が終わると、運びやすいように圧縮され、資源として業者が引き取ります。ふたが付いたかんやペットボトルは、ふたが付いたままだと、圧縮できないそうです。

スチールかん・アルミかんは、それぞれの原料に戻ります。ペットボトルは、作業服・ワイシャツ・毛布などの繊維製品や、ボールペン・定規・下敷きなどの文房具にリサイクルされます。また、化学的に分解して原料に戻し、再びペットボトルにすることもできるそうです。

残った物は、不燃ごみといっしょに処理されます。その際、鉄やアルミなど資源になる物を回収しています。